

## 市外在住者の来場が55%、海南省訪問のきっかけに 海南 nobinos、開館から1年7カ月半で来館者数100万人を突破 セレモニーを実施し、100万人達成の来館者に記念品を贈呈

図書館機能を中心とする複合施設「海南 nobinos」（和歌山県海南市）は、1月17日(月)に来館者数累計100万人を達成する見込みで、同日午後、市長や教育長、海南省のキャラクター「海ニャン」が参加するセレモニーを行う予定です。同館の年間来館者数は約62万人となっており、人口10万人規模の自治体の公共図書館と比較して関西一となります。（日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿 2020」より）開館以来、子育て世代をはじめ、幅広い年代の方に多く利用されており、海南省のシンボルとして賑わっています。

100万人突破を記念して、雑誌スポンサーとなっていたいただいた企業等へ、特別に数十冊の本を貸し出す『社内文庫』の設置支援などの特典を追加した「雑誌スポンサー制度キャンペーン」を2月から始める予定です。今後も海南 nobinos に親しんでもらえるような取り組みを、企画していきたいと考えています。

### 本と出会うきっかけとなる“図書館への入り口”

海南 nobinos は、図書館機能を核としながらも、市民活動・生涯学習活動支援機能、子育て支援機能、広場のほか、スターバックスコーヒーも出店しており、従来の図書館のイメージに捉われず、読書が目的でない人を図書館に呼び込む、本当の意味での読書促進を目指す「新しいカタチの図書館」となっています。

令和2年6月1日の開館以降、“賑わう図書館”として来館者を集めており、図書館利用カードの新規登録者数は1万人を超え、本と出会うきっかけの施設として役割を果たしています。

### 市外からの子育て世代も多く、絵本の多さや騒げることが評価

図書館は、手に取れる冊数としては日本一となる5万冊の絵本を開架し、児童書、一般書、マンガなど親しみやすい図書を中心に揃えています。ぶつかっても怪我をしないクッション性の高い書架や、押し入れのような閲覧席、寝転んで本を読める読書の森や遊具など、遊びながら本に触れ、好奇心を高める工夫を随所に施しています。

市民のほか、市外からの子育て世代の来館も多く、図書館利用カードの所有者をみると、55%が市外在住者です。

セレモニーでは、100万人達成の来館者に、今年度貸出回数最多の絵本のキャラクターのぬいぐるみなど、記念品を贈呈します。

	来館者数(人)	図書館利用カード 新規登録者数(人)
令和2年度	523,282	8,188
4月	44,438	301
5月	53,059	337
6月	47,789	390
7月	58,759	366
8月	54,710	361
9月	45,404	221
10月	55,261	256
11月	51,801	200
12月	42,166	173
合計	976,669	10,793

来館者数と図書館利用カード新規登録者数の推移



平日の2階カウンター前の様子

### 本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南 nobinos 指定管理者 TRC 海南（担当：松藤）  
〒642-0002 和歌山県海南市日方 1525-6  
TEL：073-483-8739 FAX：073-483-8738  
E-mail: trc.kainan@trc-sp.jp  
HP <https://kainan-nobinos.jp/>

海南省教育委員会生涯学習課（担当：山部）  
〒649-0121 和歌山県海南省下津町丸田 217-1  
TEL：073-492-0143 FAX：073-492-3390  
E-Mail: yamabe-yohei@city.kainan.lg.jp

## 参考

### ■累計来館者数 100 万人達成イベント

日時：1月17日（月）午後3時～

場所：海南 nobinos 2階エントランス付近

主旨：令和2年6月1日の開館から1年7カ月半での累計来館者数100万人達成を記念して、セレモニーを実施し、100万人目の来館者に記念品を贈呈します。

内容：①市長挨拶

②記念品贈呈（認定証、貸出回数最多の絵本のキャラクターぬいぐるみ、花束）

③記念写真撮影

出席者：市長、教育長、館長、100万人達成の来館者、海ニャン



海南市のキャラクター 海ニャン

### ■雑誌スポンサー制度キャンペーンについて

対象雑誌数：116タイトル

開始時期：令和4年2月開始予定

特典：スポンサーとなっていただいた企業等へ、数十冊程度の図書を特別貸出して『社内文庫』の設置を支援します。また、nobinosの司書、スタッフとの『nobinos ノビノビ懇談会』（仮称）などを予定。更に、ノビノスのギャラリーを活用して、企業等の歴史や海南市との繋がりを知ってもらう『海南、わが町のこんな会社（団体）発見』展示の開催支援を予定しています。

### ■「海南 nobinos」施設概要

名称：海南 nobinos（カインン ノビノス）

※「のんびりする」「のびのびできる巣」という意味

所在地：和歌山県海南市日方1525番地6

Access：JR海南駅より徒歩7分

開館時間：9:00～21:30

休館日：12月29日～1月3日

運営：指定管理者 TRC 海南

代表団体：株式会社図書館流通センター（本社：東京都文京区 代表取締役社長 細川博史）

構成団体：株式会社明日香（本社：東京都文京区 代表取締役 萩野吉裕）

：大揚興業株式会社（本社：和歌山市新通2丁目 代表取締役社長 村田弘至）

施設内容：①図書館機能／蔵書冊数13万7149冊（うち絵本の開架冊数5万2028冊）※2021年12月末時点 ②市民活動・生涯学習活動支援機能／ホール（最大254席）、多目的室×3、会議室×2、音楽練習室×1 ③子育て支援機能／和歌山県内の公共図書館では初の常設有料託児室、乳幼児用の遊び場、屋外広場に隣接する保護者待機室など ④カフェ／スターバックス コーヒー 海南 nobinos 店（館内は全て蓋つき飲み物の利用可） ⑤広場



■ 海南 nobinos 図書館利用カード所有者数内訳

	人数	割合
海南市	5,750	45.5%
和歌山市	4,716	37.3%
有田市	492	3.9%
紀美野町	404	3.2%
その他	1,276	10.1%
計	12,638	100%

※2021年12月末現在

海南 nobinos カードの登録者のみ（旧カード登録者は除く）  
旧カードからの切替者を含むため前頁の表合計とは異なる。

